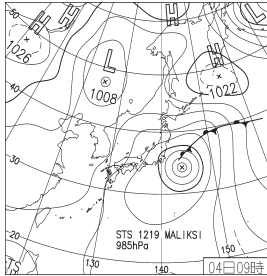


日々の天気図

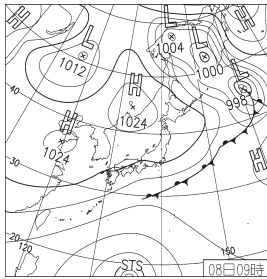
— No. 129

2012年10月

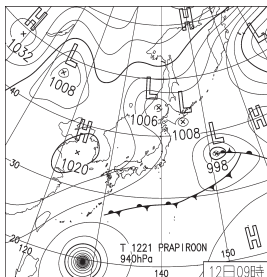
- 北日本の上旬の平均気温は、統計開始の1961年以降最も高い記録。
- 17日～19日、台風第21号の影響で全国的に雨。沖縄・奄美～東日本太平洋側では大雨となった所も。
- 28日、長崎県で猛烈な雨。西海市大瀬戸で105mm/1h、長崎市長浦岳で96.5mm/1h。
(気象庁予報部予報課)



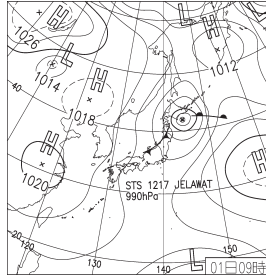
4日(木)台風第19号 温低化
台風第19号は北上を続け温帯低気圧に。関東～東北の太平洋岸は台風の影響で風が強まり千葉県銚子で最大風速20.7m/s。晴れた東海を中心に21地点で真夏日。



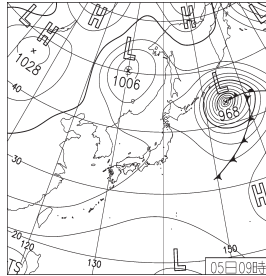
8日(月)今秋初の氷点下
高気圧は広く本州を覆う。朝は各地で冷え込み、旭川で初霜。最低気温は北海道枝幸町で-1.2℃。岩手県宮古市区界-1.1℃。日中は晴れて最高気温は各地平均並まで上昇。



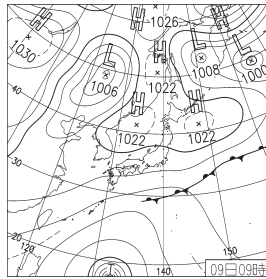
12日(金)関東以西は秋晴れ
高気圧に覆われ関東以西の太平洋側はさわやかな晴天。寒気の影響で日本海側は曇り多し。東北～北海道は気圧の谷の影響で曇りや雨。台風第21号はフィリピンの東海上で停滞。



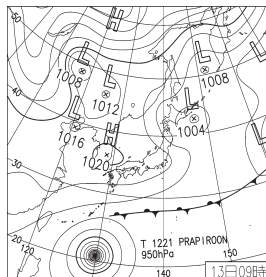
1日(月)東日本～東北 暴風域に
台風第17号の影響で、千葉市で最大瞬間風速31.4m/s、岩手県一関市祭時82.5mm/1hの雨。台風第19、20号発生。関東中心に真夏日51地点。東京は10月として7年ぶりの真夏日。



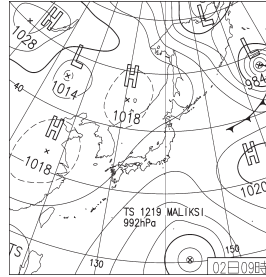
5日(金)新潟県の海上で竜巻
北日本上空に寒気を持った気圧の谷が通過し、大気の状態が不安定。北陸～東北では積乱雲が発達し、秋田県で突風、新潟県の海上で竜巻発生。山形県鶴岡市荒沢で59mm/1hの雨。



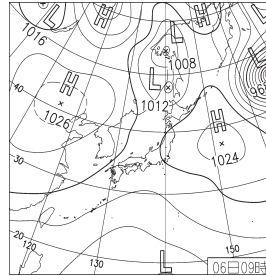
9日(火)北海道 2日連続氷点下
高気圧に覆われて広く晴れ。最高気温は9月下旬～10月上旬並。北海道の朝は放射冷却により冷え込み、上士幌町ぬかびら源泉郷と陸別は2日連続で最低気温が氷点下。



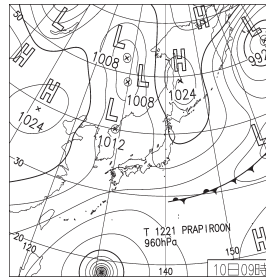
13日(土)岩手山と立山で初冠雪
九州～関東は高気圧に覆われ概ね晴れ。東北～北海道は低気圧の影響で曇りや雨。沖縄は湿った空気の影響で曇りや雨。岩手山で平年と同日、立山で平年より5日遅く初冠雪。



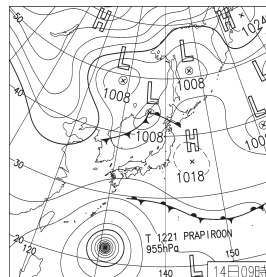
2日(火)東海から西は晴れ
大陸からの移動性高気圧に覆われ、九州～東海と北海道日本海側は晴れ。気圧の谷の影響で東北は雨。関東や北陸では曇が多い。北海道函館市戸井泊で87.5mm/1hの猛烈な雨。



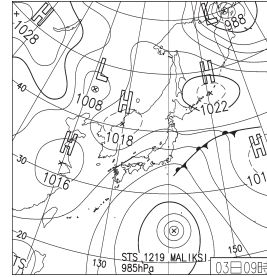
6日(土)全国的に曇り
気圧の谷の影響で全般に曇り。北日本は大気の状態が不安定で雨。新潟市巻で39.5mm/1hの雨。関東は最低気温が平年より4～5℃高く9月上旬～下旬並。岡山市でモズの初鳴。



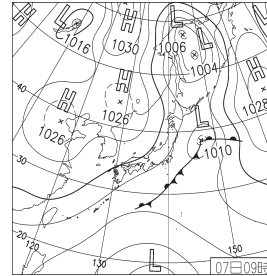
10日(水)北海道氷点下が続く
低気圧が日本海を東進。四国、山陰、本州太平洋側、北海道の所々で雨や曇り。その他は晴れ。北海道オホソク海側の7地点で最低気温が氷点下。北海道稚内市沼川で-1.3℃。



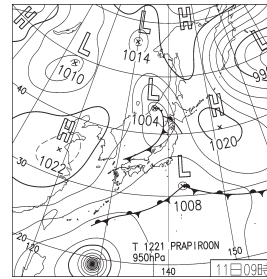
14日(日)台風第22号発生
沖縄は台風第21号の影響、西日本や関東は気圧の谷や湿った空気の影響で曇りや雨。北海道は寒冷前線通過時に雨。横丹町米国で37.5mm/1h。旭岳と利尻山で初冠雪。



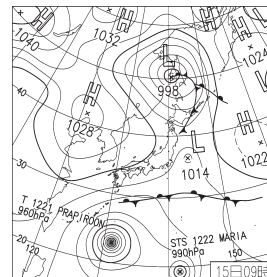
3日(水)台風、小笠原に接近
台風第19号の北上に伴い、八丈島西見で最大瞬間風速30.5m/s、57mm/1hの雨。関東は南岸の前線により雨。西日本は移動性高気圧に覆われ晴れ。東海と北海道の一部で気温上昇。



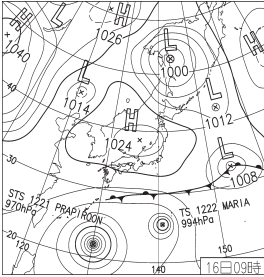
7日(日)台風第21号発生
日本海の高気圧に覆われ、西日本と北海道では晴れ。気圧の谷の影響で東海～関東は午前中雨。寒気の影響で山陰～北陸では曇りや雨。フィリピンの東海上で台風第21号発生。



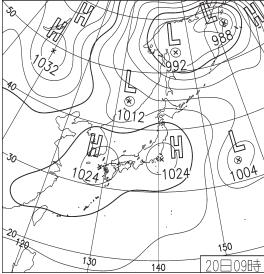
11日(木)北海道海上竜巻
前線の影響で西～北日本は雷雨。新潟県糸魚川市能生67mm/1hで観測史上1位。西日本は晴れや曇り。北海道は最低気温が9月上旬～中旬並の所も。奥尻空港で海上竜巻。



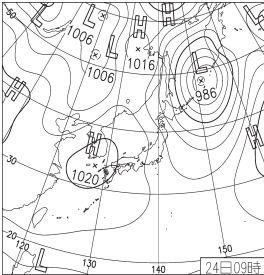
15日(月)西日本 晴れて気温上昇
台風第21号、南大東島の南でほとんど停滞。大陸から移動してきた高気圧が張り出し、西日本を中心によく晴れ気温上昇。宮崎県、鹿児島県の各1地点で今季最後の真夏日。



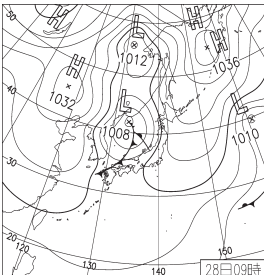
16日(火) 沖縄・小笠原は大しけ
 高気圧の圏内で西～北日本は概ね晴れ、北海道は曇りや雨。台風第21号の影響で沖縄近海は8mの大しけ、台風第22号の最接近で小笠原諸島の海上は6mの大しけ。



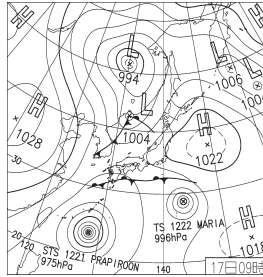
20日(土) 朝冷え込む
 高気圧に覆われ各地晴れて冷え込み、朝の最低気温は関東と西日本を中心に平年より低く11月上旬並。北海道は低気圧の接近で曇り、朝の冷え込みは弱く最低気温は平年並。



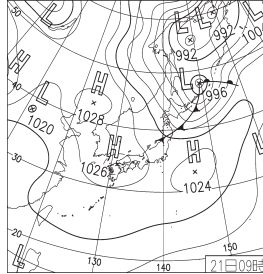
24日(水) 9つの山で初冠雪
 西～東日本は移動性高気圧に覆われて晴れ、放射冷却により最低気温は平年より低く、九州は11月中～12月下旬並。白山・浅間山・月山・岩木山など東～北日本の山で初冠雪。



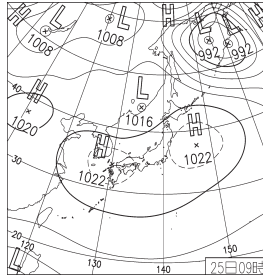
28日(日) 低気圧の通過に伴い雨前線を伴う低気圧が日本海を進み、全国的に雨。 長崎県では猛烈な雨となり、西海市大瀬戸で105mm/1h、長崎市長浦岳で96.5mm/1h。東日本を中心に日中の気温上がらず肌寒い。



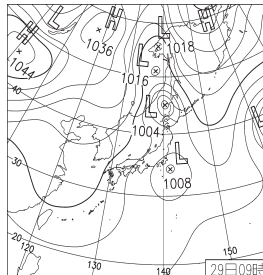
17日(水) 静岡県藤枝市で突風
 気圧の谷が接近し、九州から雨域が東へ広がるとともに東北まで雨。北海道は午前中から雨、宮崎県日向で78mm/1hの雨。沖縄・奄美は台風第21号の接近により風雨強まる。



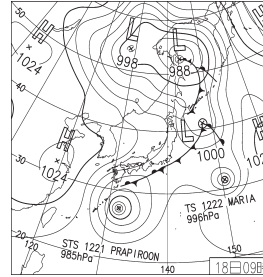
21日(日) 釧路市でカエデ紅葉
 高気圧の圏内で西～東日本は晴れ。北日本は低気圧の影響で曇りや雨、北海道寿都町で突風の被害発生。釧路市で今秋全国初のイロハカエデの紅葉。



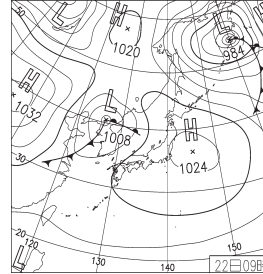
25日(木) 北海道で初霜・初氷
 北日本は日本海北部の低気圧の影響で曇りや雨。関東沿岸部は上空の気圧の谷の通過で雲が広がる。函館・札幌・帯広で初霜、札幌・旭川で初氷。宮城県石巻市で震度5弱。



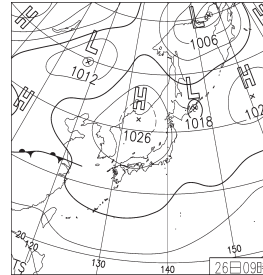
29日(月) 近畿地方 木枯らし1号
 低気圧の通過に伴い東～北日本で雨。北海道よりも町目黒で38.5mm/1hの雨。北海道は風も強まり苫小牧で最大瞬間風速28.8m/s。旭川市でイロハカエデ紅葉。台風第23号熱化低。



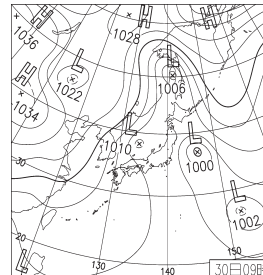
18日(木) 台風で前線活発
 台風第21号が日本の南海上を北東進し、本州南岸の停滞前線が活発化。千葉県君津市坂畑で42mm/1hの雨。千葉県日原のあった北海道と九州を除き気温が低く、最高気温は11月中旬並。



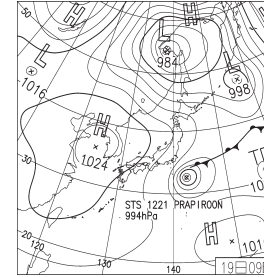
22日(月) 西から下り坂
 北海道北部を除いて概ね晴れたが、気圧の谷が接近した九州～東海は夜に雨。高知県室戸岬で51mm/1hの雨。北海道北部は曇りや雨。斜里岳で平年より9日遅い初冠雪。



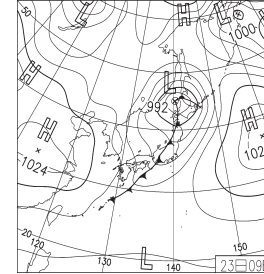
26日(金) 九州は日中の気温低め
 西～東日本は日本海の高気圧の圏内で概ね晴れ。九州と四国太平洋側は湿った気流の影響で曇りや雨。九州は最高気温が平年より約4℃低く11月下旬並、その他は約2℃高め。



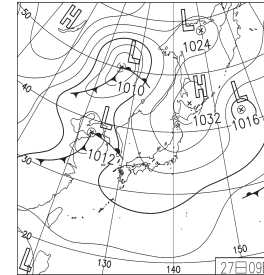
30日(火) 山形で初霜
 日本付近は深い気圧の谷。山陰～東北の日本海側は雨。午後日照が出たが、昨日の寒気の流入により最高気温は全国的に平年より低め。山形で初霜。



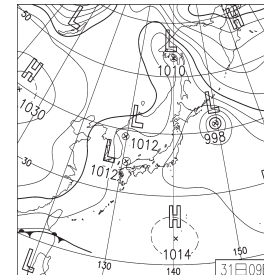
19日(金) 稚内で初雪
 台風第21号が日本の東に進み温帯低気圧に。八丈島西見で75mm/1hの雨。台風第22号は熱帯低気圧に。北日本は冬の気圧配置になり甲斐駒ヶ岳・八甲田山・手稲山で初冠雪。



23日(火) 各地で雷雨と強風
 寒冷前線の東進に伴い西日本から東日本で雷雨と強風。三重県鳥羽で59.5mm/1hの雨、金沢で27.7m/sの最大瞬間風速を観測。高知県・静岡県で竜巻発生。台風第23号発生。



27日(土) 釧路で初霜・初氷
 オホーツク海に中心をもつ高気圧に覆われ北日本は晴れ。気圧の谷の接近により、九州～中国で雨。北海道陸路で最低気温-4.6℃。青森・盛岡・釧路で初霜。帯広・釧路で初氷。



31日(水) 北海道東部は暖かい朝
 気圧の谷の影響で、沖縄・奄美、西日本の日本海側、東日本は曇りや雨。北海道東部は暖かい空気が入り最低気温は9月下旬並、北海道帯広開運で7.3℃と平年より8.6℃高い。